

高知県リサイクル製品等認定申請書記載要領

高知県リサイクル製品認定申請書

- ・ 記入に当たっては、1つの製品につき1枚の申請書としてください。申請書のスペースに記入することが困難な場合は、任意の様式、既存資料などを添付してください。
- ・ なお、申請にあたっては認定基準に適合していることを確認するため、本要領に記載されているもの以外の書類提出をお願いすることがあります。

1 品目名

- ・ エコマーク商品類型又は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に定める特定調達品目名などを参考に製品の品目（類型）を記入してください（例：トイレットペーパー、パーティクルボードなど）。

2 製品名

- ・ 製品のブランド名を記入してください。
- ・ 特殊なもの（製品名、品目名からその利用方法が容易に想像できないものなど）については、その製品の用途について（ ）で記入してください。

3 販売価格

- ・ エンドユーザーが製品を購入する際の価格（希望小売価格）を記入してください。

4 販売開始年月日

- ・ 販売実績がある製品については販売を開始した年月日を記入のうえ、過去の販売実績、施行実績などについて別添様式「販売実績報告」により提出してください。
- ・ 未発売の製品の場合は、販売開始予定日を記入するとともに、申請から6ヶ月以内に県内で販売されることが確実であることを証明する書類（製品のパンフレット）等を添付してください。

5 年間生産（販売）予定量

- ・ 製品の年間生産予定量（年間販売予定量）を記入してください。

6 製造加工事業所

- ・ リサイクル製品を製造加工する事業所の所在地、名称を記入してください。製品の製造加工に関わる事業所を全て記載してください。事業所数が多い場合は別途一覧表を添付するなどしてください。

7 販売場所

- ・ 販売場所を具体的に記入してください。(〇〇スーパー、㈱〇〇高知営業所など)

8 製品の原材料

- ・ 循環資源の名称については、廃棄物処理法第2条の産業廃棄物の区分を基本として、一般的に使用されている呼称を記入してください。
- ・ 製品の原材料に使用している全ての循環資源について、名称、製品の原材料に占める循環資源の使用割合(重量比)を記入してください。

$$\text{循環資源の使用割合 (\%)} = \frac{\text{循環資源使用 (予定) 量}}{\text{循環資源使用 (予定) 量} + \text{循環資源以外の全ての原材料使用 (予定) 量}} \times 100$$

- ・ 製品の原材料に使用している循環資源のうち高知県内の循環資源についてその名称、発生場所、使用割合(重量比)を記入してください。

$$\text{県内循環資源の使用割合 (\%)} = \frac{\text{県内循環資源使用 (予定) 量}}{\text{県内循環資源使用 (予定) 量} + \text{県外循環資源使用 (予定) 量}} \times 100$$

9 生産販売するにあたって必要な法令

- ・ 廃棄物処理法の処理業又は施設の設置許可等、製品を製造販売するにあたって許認可や届出が必要な法令等がある場合に記入してください。
- ・ 製造販売するにあたって必要な許認可や届出等の手続きが適正に行われていることを証明する書類を添付してください。(許可証の写しなど)

10 製品として適合している規格、基準(JIS、エコマーク等)を取得している場合はその番号)

- ・ JIS、エコマーク等の認定を取得している場合はその番号を記入し、取得していることを証明する書類を添付してください。(認定証の写しなど)
- ・ 認定を受けていない場合でも、製品として適合している(又は準じている)規格、基準がある場合は、その規格、基準の名称を記入し、適合していることを証明する書類(品質試験結果等)を添付してください。

11 製品の品質・安全性等への配慮

- ・ ISO9001の認証取得、JIS認定工場での製造等、製品の品質、安全性の維持、向上に関する取り組みについて具体的に記入してください。
- ・ ISO9001の認証等を取得している場合は、取得していることを証明する書類を添付してください。

12 事業所における環境保全対策の状況

- ・ 環境汚染防止のための法令（大気、水質、土壌、騒音、振動、悪臭など）のうち事業所として遵守すべき法令に関する対応状況について具体的に記入してください。
- ・ ISO14001 の認証等を取得している場合は、その状況を記入し、取得していることを証明する書類を添付してください。

13 改善点等（※更新申請のみ）

- ・ 更新申請する認定製品が、前回認定時から改良、工夫された内容について記述する。

14 添付資料等

- (1) 当該製品（現物又は製品の写真等）
 - ・ 持ち運びが困難なサイズ、重量の場合は製品模型や写真などを提出してください。
- (2) 当該製品の規格が確認できる書類
 - ・ 製品の規格が確認できるパンフレットや仕様書等を添付してください。
- (3) 当該製品の製造加工フロー図
 - ・ 原材料の調達段階から、製品が製造されるまでの工程を具体的に明らかにして下さい。
- (4) 原材料の全部又は一部が循環資源を利用していることを証する書類
 - ・ 別添様式「原料配合表」及び「原料証明書」を提出してください。
- (5) 会社の概要がわかる書類
 - ・ 会社の概要がわかる会社案内・パンフレットなどを提出してください。
- (6) その他参考となる資料
 - ・ 土壌や水等に溶出する可能性があるものについては、土壌の汚染に係る環境基準に適合していることを証明する試験結果
 - ・ その他に参考となる資料があれば添付してください。

15 担当者連絡先

- ・ 申請内容に関しての問合せ先となる担当者を記載してください。

高知県リサイクル製品認定の更新申請書

令和3年 7月15日

高知県知事 様

申請者

住所（所在地） 高知市丸ノ内1-2-20

氏名（法人名称及び代表者氏名）

株式会社 高知県庁

代表取締役 高知 太郎

電話番号 088-△△△-×××

高知県リサイクル製品等認定要綱 第3条第1項 の規定により、次のとおりリサイクル
製品の認定を 申請 更新申請 します。

1	品目名	再生プラスチック材料を利用した〇〇
2	製品名	エコ〇〇〇
3	販売価格	1,000円/個
4	販売開始年月日	平成22年4月1日
5	年間生産（販売） 予定量	平成22年度実績 20,000個 平成23年度見込み 30,000個
6	製造加工事業場 所在地	高知市丸ノ内1-2-20
	名称	株式会社 高知県庁 土佐工場

7 販売場所	株式会社 高知県庁 県内各営業所
8 製品の原材料	循環資源の名称 廃プラスチック 循環資源の割合 70% (循環資源のうち高知県内の循環資源) 名称：廃プラスチック 発生場所：(株)〇〇産業 高知工場 使用割合：50%
9 生産販売するにあたって必要な法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律(第14条第4項、第15条第1項) 〇〇〇〇〇法(第5条第3項)
10 製品として適合している規格、基準(JIS、エコマーク等)を取得している場合はその番号)	JIS ○ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇 エコマーク 類型番号 〇〇〇 認定番号 〇〇〇〇〇〇〇〇〇
11 製品の品質・安全性等への配慮	ISO9001 認証取得
12 事業所における環境保全対策の状況	平成〇〇年〇月〇日に ISO14001 の認証を取得。 騒音に関しては建物に防音対策を施し、対策を行っている。
13 改善点等 (※更新申請のみ)	前回の認定製品の製品以上に高圧で圧縮することにより、認定製品の耐久性の向上を図っている。
14 添付書類等	1 当該製品(現物又は製品の写真等) 2 当該製品の規格が確認できる書類 3 当該製品の製造加工フロー図 4 原材料の全部又は一部が循環資源を利用していることを証する書類 5 会社の概要のわかる書類 6 その他参考となる資料
15 担当者連絡先	氏名：高知 次郎 所属名：総務部 総務課 電話番号：088-△△△-〇〇〇 FAX：088-□□□-××× E-mail：jiro_kouchi@.pref.kochi.jp

(注1) 申請書様式に記載できない場合は、別に添付してもよいものとする。

(注2) 「13 添付書類等 5 その他参考となる資料」として、当該製品の広報の参考となる資料などを添付する。

令和 年 月 日

高知県知事 様

〇〇株式会社

代表者名

↑

申請者

(共同申請の場合は連名)

販 売 実 績 報 告

リサイクル製品の過去3年間の販売実績は次のとおりです。

記

製品名：

製造開始年月：

販売開始年月：

主な販売先：

(単位：)

期 間	製造量	販売量	在庫量
申請日1年前 (H ~ 申請日)			
〃 2年前 (H ~H)			
〃 3年前 (H ~H)			

※販売・施工実績（販売、施行実績のうち特に営業面でアピールできる事例があれば記入してください。）

販売先・現場名	所在	販売（施工）業者	販売量・規模 (単位：)	備考（工期など）

令和 年 月 日

高知県知事 様

〇〇株式会社
代表者

原料配合表

リサイクル製品の原料については次のとおりです。

記

製品名：

区 分		再生原料名	配合量 ()	配合率 (%：重量比)	製品に占める 使用率 (%：重量比)
廃 棄 物 等	a				
	b				
	c				
上記以外の原料 (バージン材)					
合計				100	

(注) ①廃棄物等は具体名を記入すること。

②再生原料名は廃棄物等を製品の原料とするため、前処理を行った場合に記入すること（再生PET樹脂など）

③配合量の単位を括弧書で記入すること。

【廃棄物等の供給元・発生元割合 (%)】

廃棄物等		a	b	c
供給元	県内	(供給元名称)	(供給元名称)	(供給元名称)
	県外			
発生元 (※県内・県外の 割合は把握可能 な場合に記入)		(発生元名称)	(発生元名称)	(発生元名称)

令和 年 月 日

〇〇株式会社
〇〇〇 様
↑
製造加工場

△△株式会社
代表者名
↑
原料の供給元

原 料 証 明 書

私は下記により廃棄物等を 〇〇〇 様に供給していることを証明いたします。

記

1. 廃棄物等の名称：
2. 廃棄物等の発生元：
3. 廃棄物等の前処理・再生原料への加工の有無： 有 ・ 無

(廃棄物等を前処理あるいは再生原料に加工している場合)

4. 前処理（加工）施設：
5. 前処理（加工）工程：

(注) 廃棄物等の発生元が複数の場合は、別々に証明書を作成すること。